

平成 28 年度 福祉文教委員会行政視察報告書

平成 28 年 7 月 22 日
福祉文教委員会 委員長 長田 文明

I. 「富山型デイサービス」の視察

1. 視察日時 平成 28 年 7 月 13 日（水） 13：20～15：00
2. 視察地 富山県富山市役所 障害福祉課
富山市富岡町 デイサービス「このゆびとーまれ」
3. 視察目的 赤ちゃんからお年寄りまで障害の有無に関わらず、誰もが一緒に身近な地域でデイサービスを受けられる場所、それが「富山型デイサービス」。障害の種別や年齢を超えて一つの事業所でサービスを提供するという方式、縦割り行政の壁を打ち破った、日本で初めての柔軟な補助金対象となったデイサービス事業所の視察研修を実施。
4. 視察内容
 - 1) 見学した施設内では健常児・障害児、認知症のお年寄りが、一体となって施設を利用しており、自宅にいるかのような環境で過ごしていた。
 - 2) 民家を改装し、家庭的な雰囲気、場所を用意し、小規模、多機能、地域密着というコンセプトのもとにデイサービスを提供していた。

～富山市役所にて事業概要の説明～



～デイサービス「このゆびと一まれ」現地視察～



5. 本市への提言
- 1) 静岡県でも「富山型」が開所可能か県担当者へ確認。
 - 2) 当市関係各課が連携し、当市事業者・利用者の実態把握。
 - 3) 放課後学童の対応に活用可能か検討。
 - 4) 当市デイサービス施設で小学生を受け入れ、高齢者とふれあいの機会を持つことが可能か検討。
 - 5) 「富山型」事業所開所への講習会等へ参加し、当市への導入可能性を検討。

II. 「健康ウォーキング普及事業」の視察

1. 視察日時 平成 28 年 7 月 14 日（木） 10：40～12：00
2. 視察地 長野県御代田町役場 保健福祉課
3. 視察目的 高齢者の健康は当市の重要課題であり、当委員会では「元気な高齢者に対する施策」を年間研究テーマの一つに掲げている。御代田町はすべての町民が健康になり、「健康のまち」、「気候に恵まれたまち」に相応しい健康事業は何かを考え、健康ウォーキングを導入し、普及と改善を図っているため視察研修を実施。

4. 視察内容

- 1) ポールウォーキング普及を図るため、全国で初めてポール購入補助金（2,000円/人）を交付。
- 2) 個人の体力、健康、その他に応じて距離の異なる5種類のコースを設定。駐車場、トイレ、AED等を確保し、各コースのマップを作製・配布。
- 3) ポールを使用したウォーキングは不使用时に比べ30%増の運動効果を示し、両足と2本のポールの計4点支持により膝・腰への負担軽減が図れ、高齢者の運動として取り組むことに適している。
- 4) お年寄り、足・腰にハンディキャップのある人には、保健師の事前問診、リスクの高い人には特別メニューのエクササイズを実施。
- 5) 講習会、大会等でビデオ撮影を行い、歩き方の指導に活用。
- 6) 講習会と大会を開催し、その際保健師、理学療法士を配置し、健康管理、安全管理に配慮。
- 7) コース内の公共施設に血圧計・体脂肪計を設置して、町民一人ひとりが自己管理できる環境を整備。

～御代田町役場にて事業概要の説明～



5. 本市への提言

- 1) だれでもできるウォーキングを普及させるためにコースの設置、ガイドブック作成、ポール貸出等の実施と市民への広報。
- 2) 普及のためにウォーキングポール購入時の助成。
- 3) 既存のハイキングコース・観光コース等を活用したウォーキング大会等の企画実施、これによる世界遺産富士山のPR、観光客の誘致。
- 4) 老若男女全ての人に適しているポールウォーキングを運動器症候群の防止対策として当市において事業化を検討。